

2年目看護師・臨床工学技士事例発表会

「皮膚掻痒症に苦しみ抑制着を着用している患者への対応で気付かされたこと」	Oさん
「夜間中途覚醒のある患者の排便コントロールについて」	Kさん
「褥瘡を繰り返す患者 原因対応」	Hさん
「自己効力感とADL維持のための看護を通しての学び」	Mさん
「認知症患者との関わりの中で」	Oさん
「患者様とのコミュニケーションを通して学んだこと」	Mさん
「トイレ離脱を頻回に行う患者様と関わって」	Kさん

平成30年1月23日開催 一看護部教育委員会主催



当院では、2年目となった看護師・臨床工学技士の事例研究発表会を行っています。1年かけて患者様としっかり関わり、学んだことがわかる内容でした。今年も、14名も2年目を迎えることができ、2日間にわたって発表会が開催されました。